

お花の栽培シリーズ「フクジュソウ」		
2006年12月	師走(しはす)・極月(ごくげつ)・余月(よげつ)・春待月(はるまちづき)	●来春への準備期間
●木枯らしが吹いて、木々も枯れ葉がめだつようになりました。ナンテンやウメモドキの赤い実がとともきれいです。さびしくなった庭を片付けて、来春にむかって気分を一新しましょう。		
庭木の作業	・バラの植付け／庭木の元肥	
草花の作業	・フクジュソウの植え込み／落葉集めと腐葉土づくり	

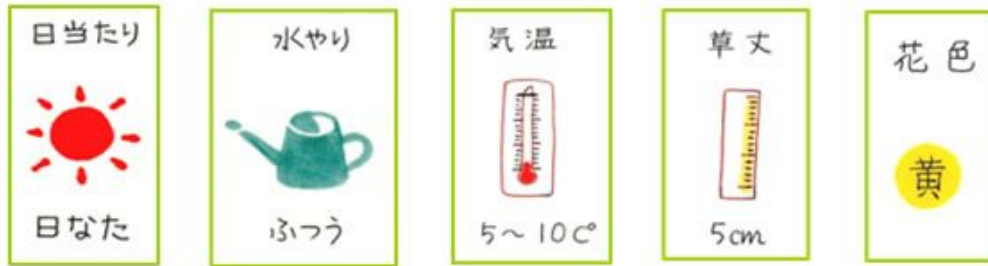
今月の誕生花	カトレア・スイセン・ポインセチア	
今月の花	カトレア 花言葉 / あなたは美しい、優美な貴婦人、魔力	
	<p>洋ランの女王・・・そして まさに 花の女王というべき花です。 花言葉の「あなたは美しい」「優美な貴婦人」・・・というのも納得です。 現在のようにさまざまな品種が栽培され始めたのは意外と新しく、19世紀にはいつからヨーロッパの園芸ブームでのことです。 原種は、その少し前にブラジルのオルガン山中で発見されたといわれています。 発見者は イギリスの園芸家 ウィリアム・カトレーで、カトレアの名はこの発見者の名をとってつけられました。</p>	
	<p>その後、1824年には、園芸種が イギリスで初めて開花し、交配が 重ねられて 現在のように さまざまな品種が楽しめるようになったのです。 一般に カトレアと呼ばれているのは、中南米原産のカトレア種と その近縁種や それらの交配種を含んだもののことです。 日本へは、明治の中ごろに イギリスから入ってきました。</p>	
	<p>原産地は中南米(熱帯アメリカ)。ラン科カトレア属の多年草。草丈は10～80cm。開花時期は周年。最盛期は10～2月。葉の形状は、偽球茎の先に1～2葉。花色は、赤・ピンク、黄・オレンジ、青・紫、白、緑、複色、覆輪・底白。英名カトレア(Cattleya)。</p>	
花卉、それも リップの部分が傷みやすいので 購入時には しっかりチェックしましょう。		



お花の栽培シリーズ

今月の花

フクジュソウ



正月の鉢植えとしてよく用いられますが、本来の花期は 2~3月です。

正月用に 販売されているのは、促成栽培されたものです。

繁殖力が 旺盛で、たいへん育てやすい花です。
寒さにも 大変強いので、冬も 日中は 屋外に出して 十分に日に当てます。

花が終わったら、化成肥料を 追肥しておきます。

5月末から6月には 休眠状態になりますので、乾燥しない程度に 水やりをしながら 日陰で管理します。
露地栽培の場合は、乾燥の予防と除草に 梅雨後に 敷きワラをしておくともよいでしょう。

秋から活動をはじめ、花芽を肥大させます。

根がよくのびる植物です。

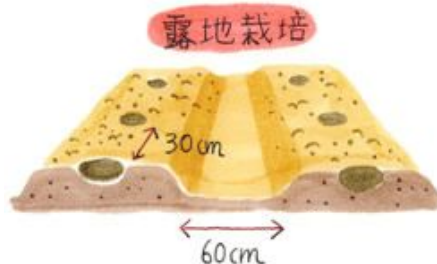
市販されているものは、平鉢に植えられているものが多いのですが、これは 装飾効果と考えたほうがよく、鉢植えする場合は、深めの鉢に植えましょう。



● 植えつけのやり方



冬に日当たりがよく、夏は日陰になるような水はけのよい場所に植えましょう…。



●株わけのやり方



●年間スケジュール

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
状況	花前			花期			花後			休眠期		
置き場	屋外の日当たりのよい場所						屋外の日陰					
水やり	表土がかわいたら与える(3~4日に1回)		表土がかわいたら与える(1~2日に1回)			表土がかわいたら与える(3~4日に1回)			※花後から秋までは控えめにする			
肥料	薄い液肥を水やりがわりに与える			● 化成肥料を与える			薄い液肥を水やりがわりに与える			薄い液肥を水やりがわりに与える		
害虫												
作業	植えつけ			植え替え/株分け						植えつけ		
	除草と乾燥を防ぐため、梅雨が終わったら5cm以上の敷きワラをしておく											